



# 高石小学校だより

『 たくましい子・かっこいい子・いよくのある子・やさしい子 』



2020.  
12.25  
NO.35  
文責：弘瀬

## ～2学期をふりかえって～

【終業式での校長からの話より】

8月24日(月)から始まった2学期も今日で終わりです。2学期は2日臨時休業がありましたが、全部で84日間みんながんばりました。

2学期を振り返ってみましょう。行事やイベントではなく、それぞれの学年ががんばって取り組んでいる普段の授業の様子を見て下さい。学習や生活の中で自分が感じたことや思ったこと、友達と笑いあったこと、けんかしたこともすべてがみんなの成長につながっています。2学期の思い出はそれぞれ違いますが、一緒にその時間を過ごした仲間は思い出と共に残ります。振り返りもう一度思い出しながら2学期がんばったなあと自分をほめてあげましょう。

8・9月

6年 国語「海のいのち」

代表委員会「運動会のスローガンを決めよう」



10月

1年 生活科 虫となかよくなるろう

3年 理科 太陽と地面



11月

子ども県展・土佐市民展作品づくり

4年 野中兼山と鎌田井筋



12月

2年 算数：テープ図で考える



3年 道徳：「ふるしき」で包んでみよう

12月

5年 社会：情報を伝える人々



6年2組 野菜の重さをはかろう



## ～いい言葉の使い手になろう～

さて、2学期は友達や先生と、より仲良くなりましたか。「あそぼう」「どうしたか?」「いいね。」と励まし合う言葉をかけあうことで友達との信頼は深まります。みなさんは、2学期、友達や先生に自分からいい言葉をかけることができましたか。気持ち良いあいさつができましたか。嫌な言葉をかけられると誰もが傷ついたり、落ち込んだりします。周りで聞いている人も同じ気持ちになります。

もし友達が一人で見かけたらどうしますか。一緒に遊びたそうな友達や下級生がいたら声をかけていますか。この前の休み時間5年生のKくんが2年生とドッチボールをしようとした時、自分から「おれは左手で投げるき」と言って入りました。それを聞いた2年生は安心して一緒に遊ぶことができました。ちょっとした優しさや思いやりで学年が違って一緒に遊べます。負けたから、うまくできなかったから、くやしかったからと周りの人を傷つけるような言葉はやめましょう。

いろいろな人がいるのが社会です。日本だけでなく世界にはもっといろいろな人がいます。理解できなくても、わかりあえなくても、どうしたらわかってもらえるかなと考えるのが学校での勉強です。自分の思いや考えを伝えることも学校での勉強です。3学期は、今よりもっとお互いを分かり合えるよい言葉の使い手になっていきましょう。自分一人で解決できなくても先生や友達に相談してください。校長室にもいつでも話に来てくださいね。

## ～年末年始を健やかにすごしてください～

2学期の間、保護者の皆様にはいろいろとご心配と急な予定変更などでご迷惑をおかけしました。今週は児童の欠席者も少なく、休んでいる教職員も25日までの自宅待機で経過観察が終了します。元気で過ごしていると連絡をもらっています。これからもまだ終息が見えないコロナウイルス感染症ですので、冬休み中も皆様、体調管理にお気をつけて下さい。

いつもと違う冬休みです。親せきが集まったり、出かけたりすることなど難しいお正月になります。家でできること、家族で楽しめることを工夫した過ごし方で、子どもたちに掃除や料理なども経験させてあげてください。

それではよいお年を。3学期もよろしく申し上げます。

返信 ( ) 年 ( ) 組 保護者名 ( )